

編集後記

■ 編集委員

朝田 隆

飯森真喜雄

井上 新平

松本 英夫

松岡 洋夫

三國 雅彦

中込 和幸

(ABC 順)

早いもので、今年も本号が最終号となる。まずは本誌をご愛読いただき、また掲載論文を日々の臨床や研究に役立てていただいている読者の皆様に感謝申し上げます。

さて本号でも、統合失調症の最新の遺伝子研究の展望・課題から歴史的なカプグラ症候群・フレゴリの錯覚の再評価に至る多様な内容が並んでいる。また、「児童精神科医の眠れぬ夜」と題した飯田順三先生による巻頭言が児童精神医療の現場における切実な問題を訴えている。そこで飯田先生は、最近の若い精神科医同様、児童精神科医の「DSM を金科玉条として EBM しか受け入れない姿勢」、「あいまいなどちらにも転びそうな状態をしっかりと受け止めて支えることの重要性を認識していない」傾向や、「力動精神医学的思考が隅に迫りやられがちである」ことを述べておられるが、これらはいずれも実に大切な指摘であろう。たしかに本号でも、エビデンスベースの研究や力動精神医学的視点とは無縁な認知行動療法に関する論文がいくつも掲載されている。これらの論文が価値あるものであることは論を待たないが、本誌が飯田先生の危惧する流れに棹さすことがないように目配りしたいものである。

ところで、筆者の乏しい知識では、エビデンスといえは、ヤスパースが患者の陳述内容(妄想)の了解可能・不可能はエビデントであると述べたのが精神医学における「エビデンス」の初登場と思われるが、ここに遡って「精神疾患もしくは精神医学におけるエビデンスとは何か?」と本格的に議論されたことはないのではなかろうか(少なくとも日本では)。あくまでも患者の主観的陳述から症状を把握し、それによって病態を推し測るという宿命から逃れられない精神医学では、身体医学とは違ふエビデンスが求められてもいいのではないだろうか、と筆者は個人的にはいつも考えている。

自画自賛になるかもしれないが、本誌の『継往開来』はエビデンスを求める操作的診断の中で見失われがちな疾患概念や症状を再評価しようというシリーズである。遺伝子研究に代表されるような生物学的分野は放っておいてもどんどん進んで誰しも関心を持つが、情報の流れと得る速さ、それに伴う量の多さの時代の中で、先達がじっくりと観察し詳細に記載した往時のものは、若い精神科医に関心を喚起する機会を提供していかないと忘れ去られていってしまうかもしれない。今回担当の船山先生が長く引用紹介されたカプグラらによる症例 M の見事な記述から、若い読者が不可思議で一筋縄ではいかない豊かな「エビデンス」のありようを見出し、同時に丁寧に観察し記述することの重要さと曖昧なものは曖昧なまま残すという姿勢を学んでいただければ幸いである。

ともあれ、読者諸氏と精神医学・医療にとって、そして何よりも患者さんにとって、来年がより良い年であることを祈願して、2013 年最終号の締めくくりとしたい。(M.I.)

精神医学 (第55巻 第12号)

2013 年 12 月 15 日号 (毎月 1 回 15 日発行)

1 部定価 2,730 円 (本体 2,600 円 + 税 5 %)

〔2013 年年間購読料 (税込, 送料弊社負担)〕

冊子版 30,600 円, 冊子 + 電子版 / 個人 35,600 円, 冊子 + 電子版 / 共有 40,200 円, 電子版 / 個人 30,600 円, 電子版 / 共有 35,200 円

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 編集室直通 (03) 3817-5711

Fax (03) 3815-7802 (担当) 樋川・山崎

E-mail seishinigaku@igaku-shoin.co.jp

URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/seishin/>

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込 (株) ハイブリッジエージェンシー

電話 (03) 3814-0089

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為(コピー, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を無断で行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ JCOPY (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3515-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。